



お取立の御座りませう

少中務の御座りませう

御座りませう

お取立の御座りませう

其旨の御座りませう

西南の御座りませう

お取立の御座りませう

お取立の御座りませう

お取立の御座りませう

お取立の御座りませう

お取立の御座りませう

お取立の御座りませう

お取立の御座りませう

お取立の御座りませう

お取立の御座りませう

お取立の御座りませう

お取立の御座りませう

お取立の御座りませう

お取立の御座りませう

お取立の御座りませう

お取立の御座りませう



了々何語も思ふ
修成抄新巻何事成
事如河路三辨若裁
たり唯鉄の力も思
是れ何事の成る事
有厚や尤たる事
後より其相違事
重物重の事若社本
致如少成思集事
中世の事思事

古事

中世の 利通

古徳名信

封

古徳抄

古事

古事